令和７年度明日香村歴史的風土創造的活用交付金事業に係る収入・支出実績

資料２

１．収入の部

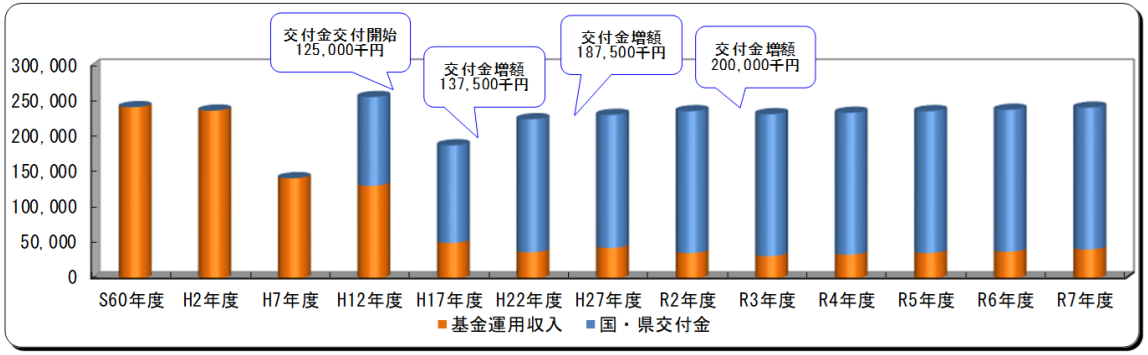
（単位：円）

項　　目	令和7年度 変更計画額(A)	令和7年度 実績額(B)	比　　較 (B-A)	参考 令和6年度実績額【円】	備　　考
国交付金	160,000,000	160,000,000	0	160,000,000	
県交付金	40,000,000	40,000,000	0	40,000,000	
小　　計	200,000,000	200,000,000	0	200,000,000	
その他	25,500,000	19,394,606	△ 6,105,394	26,881,021	分担金 798,160、負担金 1,700,000、その他財源 14,434,000、 一般財源 2,462,446
合　　計	225,500,000	219,394,606	△ 6,105,394	226,881,021	

（単位：千円）

区　　分	S60年度	H2年度	H7年度	H12年度	H17年度	H22年度	H27年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
国・県交付金	―	―	―	125,000	137,500	187,500	187,500	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
基金運用収入	241,338	236,513	141,197	130,600	50,043	36,818	42,968	35,728	31,433	33,475	35,729	37,686	40,677
合　　計	241,338	236,513	141,197	255,600	187,543	224,318	230,468	235,728	231,433	233,475	235,729	237,686	240,677

出典：総合政策課



２．支出の部

事業方針	1　歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備
事 業 名	1　歴史文化資源の管理と調査
事業の目的	飛鳥時代以降、連綿と培われてきた自然的環境や農村環境、歴史的町並み、祭礼行事等が重層的に積まれてきたことによって成り立っている歴史的風土の価値を認識し、歴史展示等の活用につなげていくことを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
15,190,000	15,054,200	△ 135,800	14,562,300

■歴史文化資源調査事業　　5,289,600円
・発掘調査：甘樫丘遺跡群、住宅地等開発
　人件費　文化財技師1名分
・『明日香村文化財調査研究紀要　第25号』　発行部数　300部

■歴史文化資源周辺環境整備事業　　9,764,600円
史跡地除草等管理
　・史跡川原寺跡（年6回）
　・特別史跡高松塚古墳（年4回）
　・史跡定林寺跡（年2回）
　・特別史跡キトラ古墳（年4回）
　・史跡大官大寺跡（年1回）
　・於美阿志神社（年1回）
　・史跡都塚古墳（年3回）
　・史跡中尾山古墳（年2回）
　・亀石（年4回）
　・史跡酒船石遺跡（年2回）
　・史跡岩屋山古墳（年3回）
　・東山万葉展望台遊歩道（年1回）
　・史跡飛鳥水落遺跡（年4回）
　・亀形石造物（年6回）
　・史跡マルコ山古墳（年3回）
　・八釣マキト古墳（年3回）
景観形成
　・史跡飛鳥稲淵宮殿跡
公衆便所清掃
　・奥山公衆便所
　・川原寺跡公衆便所
　・史跡川原寺跡

主な事業の成果等

歴史を体感できる歴史学習の場として発掘調査を推進するとともに、その成果などを分かりやすくまとめて蓄積を図っている。
【令和7年度の主な発掘調査現場】
・甘樫丘遺跡群



歴史文化資源周辺の清掃や簡易な環境整備などを行うことで、来訪者の安全性かつ快適性の向上において重要な役割を果たしている。



中尾山古墳



飛鳥水落遺跡

事業方針	1　歴史的風土を活用した歴史文化学習の場の整備
事 業 名	2　歴史展示機能の充実
事業の目的	歴史文化資源の調査によって得られた情報を村内の文化財関係施設等において積極的に公開するとともに、視覚的に認識できる展示及び周辺遺跡との関連性等が理解できる解説板整備を推進することを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
6,850,000	6,305,320	△ 544,680	2,614,048

■歴史文化資源公開事業　　2,921,520円
・埋蔵文化財展示室の公開
　土休日案内ガイドの設置及び警備委託
　展示用照明器具修繕、ピープルカウンタの設置
・亀形石造物の公開
　土休日案内ガイドの設置
・牽牛子塚古墳パンフレットの増刷

■遺跡解説板整備事業　　558,800円
・世界遺産構成資産候補暫定解説板の設置　11ヶ所
　（酒船石遺跡、檜隈寺跡、飛鳥寺跡、天武・持統天皇陵古墳、中尾山古墳、
　橘寺跡、飛鳥水落遺跡、川原寺跡、石舞台古墳、牽牛子塚古墳、大官大寺跡）

■新たな技術を活用した歴史展示推進事業　　2,825,000円
・トブトリＤＸ基盤データの調整
・部分完成コンテンツの全体コンテンツ化およびトブトリ基盤データへの統合処理
　（石舞台古墳、高松塚古墳、飛鳥京跡苑池）
・バーチャル飛鳥京コンテンツデータのトブトリ基盤データへの統合処理
　（飛鳥水落遺跡、川原寺跡、飛鳥寺跡）

主な事業の成果等

発掘調査により出土した遺物をわかりやすく公開するとともに、世界遺産登録に向けて展示パネルの更新等、展示機能の強化を図った。


埋蔵文化財展示室案内ガイド


亀形石造物公開



牽牛子塚古墳パンフレット




世界遺産構成資産候補暫定解説板
（牽牛子塚古墳）


トブトリDX(飛鳥域内)

事業方針	2　明日香村にふさわしい景観創出
事 業 名	1　集落景観の保全・創出
事業の目的	住民の理解と協力のもと、建築物等の修景に対する支援や空き家の拡大防止に向けた空き家バンク制度などにより、歴史的風土と調和した良好な集落景観を保全及び創出することを目的とする。

実績内容

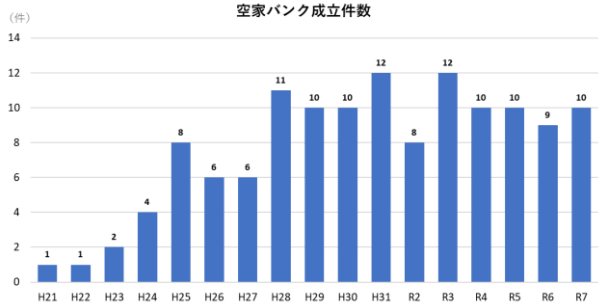
令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
61,170,000	60,438,500	△ 731,500	65,652,727

■建築物等修景支援事業　　38,666,800円
・住宅 35件／塀　3件／石積み 2件／生垣2件

項目/年度		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
新築	件数	23	17	20	16	5	13	5	11
改修	件数	22	27	24	21	14	19	26	24

（件）

■空き家活用促進事業　　8,408,400円
・仲介補助金　14件／リフォーム補助金　3件／動産整理費用補助金　2件／
　登録奨励金　7件／利子補給金　2件
・奥大和移住定住連携協議会負担金



■集落景観づくり啓発・支援事業　　13,363,300円
・管理組合（39組合）による清掃など活動への支援
・景観づくり協議会（川原）による除草など活動への支援

主な事業の成果等

古都保存法及び風致地区条例、景観条例により、住宅及び工作物等への意匠・形態・色彩・材質等の制限に適合させるために係る経費について、一部助成を実施することで、住民負担の軽減と景観保全の役割を果たしている。



空き家バンクにより、関係人口や定住人口の増加に向けた役割を果たしている。



幅広い世代の地域住民が村道、史跡地周辺、寺社仏閣や公共空間等の清掃活動を実施することで、いつでも来訪者が美しい明日香村を体感でき、生活環境の美化としての役割を果たしている。



景観づくり協議会（川原）



管理組合（東山）

事業方針	2　明日香村にふさわしい景観創出
事 業 名	2　里山景観の創出
事業の目的	史跡地周辺や集落・周遊ルートに影響を及ぼす竹林や、周囲農地への影響が大きい棚田の遊休農地等の整備により、遊休地の拡大防止を図り、歴史的風土と調和した里山景観を創出することを目的とする。

実績内容

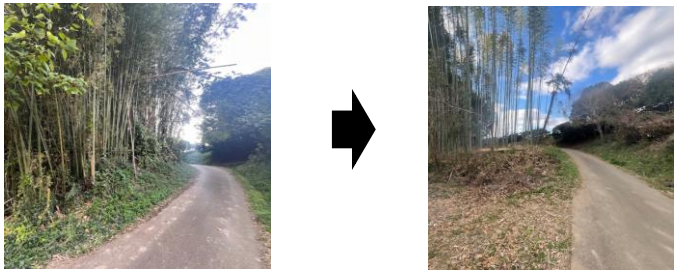
令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
14,500,000	14,434,000	△ 66,000	5,952,620

■放置竹林等整備事業　　11,434,000円
・荒廃竹林等整備補助金　15件

■遊休農地等拡大防止事業　　3,000,000円
・明日香和ハーブ・ブランディングプロジェクト支援

主な事業の成果等

史跡地周辺や集落・周遊ルートに影響を及ぼす放置竹林等の整備を実施し、歴史的風土と調和した里山景観を創出を寄与している。



川原地内

新たな民間管理者の創出によって、景観保全に寄与している。



明日香和ハーブ・ブランディングプロジェクト
（稲渕地内）

事業方針	3　歴史的風土を活用した地域産業振興
事 業 名	1　継続的な農業環境づくり
事業の目的	担い手不足により危機的な状況である農の取組に対し、農道や水路など生産環境の整備や新規就農者の育成、戦略的な農産物栽培、特産加工品の開発・販路拡大等により、継続して農の取組が行える環境づくりを推進することを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
38,600,000	38,576,600	△ 23,400	41,061,500

■小規模な農業基盤整備事業　　7,981,600円
・小規模水路工
　細川地区…L=8m、入谷地区…L=29m
・小規模農道整備工
　平田地区…L=53m　路盤工 A=133 ㎡

■農産物品質向上事業　　2,600,000円
・農林商工祭負担金

■持続的な農業推進事業　　27,995,000円
　戦略的農業推進事業委託
・商品力強化（特産品開発）
・販売力強化（イベントや商談会への出店等）
・生産拡大（省力化野菜実証栽培及び試験栽培等）
・新規就農者育成（就農者営農指導支援）

主な事業の成果等

狭小な農地で、効率的な農業の実現を図るとともに、景観にも配慮した整備を実施することにより、高齢化や担い手不足等の課題解消に寄与している。

〈細川・入谷地内〉



農産物や加工品の商品化・販売力を強化させることで農業担い手の意欲向上の役割を果たしている。
・特産品開発（4品目）
・イベントや商談会への出店（10回）
・省力化野菜の栽培促進　つぼみな、大和ルージュ
・試験栽培　赤しそ、ケール
・米粉用米栽培　ミズホチカラ
・村内就農を目的とした人材を雇用、施設栽培を中心に営農アドバイザーの支援による実践研修や、営農に必要な知識習得のための座学講習、ヒアリングを実施


ケール（試験栽培）


米粉用米栽培


イベントへの出店(農林商工祭)

事業方針	3　歴史的風土を活用した地域産業振興
事 業 名	2　観光を軸とした農商工活性化
事業の目的	村内で出店・開業を目指す担い手の確保や、受け入れ体制の充実を図るとともに、歴史的風土の保存と活用への理解及び協力を得ながら、観光を軸とした地域産業の振興を図ることを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
8,360,000	8,028,206	△ 331,794	4,294,793

■チャレンジショップ事業　　260,206円
・新店舗２店舗分看板作成
　①ReMink：バリ式リラクゼーションサロン(R7.9～)
　②明日香ピュアファームキッチン：村の旬の食材を取り入れたカフェ(R7.10～)
・ホームページの運営

■古民家等再生基盤整備事業　　7,768,000円
・飲食　2件／学習塾　1件／宿泊施設　1件

主な事業の成果等

明日香村で出店・開業を目指す人材の育成及び経営基盤形成に対する支援により、村内における雇用機会の創出を図った。



ホームページ





新規開業２店舗

村内の空き家等を活用し、商業利用することを促進することで、観光来訪者等による村内での消費につながり、村の経済活性化に寄与した。



花井屋弥右エ門

事業方針	4　歴史的風土の保存についての国民啓発
事 業 名	1　地域住民等への啓発と人材育成
事業の目的	明日香村の歴史・文化を体系的に学習する郷土学習や伝承芸能、文化の保存啓発活動等により、歴史的風土の保存についての地域住民への啓発や次世代を担う人材育成を推進することを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
12,020,000	11,419,671	△ 600,329	11,140,851

■歴史的風土の担い手育成事業　　10,619,671円
・郷土学習推進事業
〈幼稚園〉
　史跡や自然とのふれあい、
　『あすかのたんけん２０２６』、明日香わらべ太鼓発表
＜小学校〉
　学年別のテーマによる郷土学習
　史跡見学、米づくり、観光ボランティアガイド等
＜中学校＞
　明日香の自然、歴史、文化、社会への探究及び分科会
　３年生による『村長への提言』

・明日香の風＜中学2年生 10人＞
　オーストラリア・アデレードの現地校への海外研修

・日韓のかけ橋（姉妹都市間交流事業）＜中学3年生 10人＞
　韓国扶余郡の中学校訪問及び異文化交流

■伝承芸能保存啓発活動支援事業　　800,000円
・伝承芸能の活動支援
　・南無天踊り(公演等22回)
　・八雲琴(公演等86回)
　・飛鳥蹴鞠(公演等1回)
　・万葉朗唱(公演等21回)

主な事業の成果等

幼・小・中で「郷土学習」を通じて、明日香村に対する認識を高めることができ、また英語圏や姉妹都市である扶余郡で異文化交流することで、郷土明日香に誇りを持つ子どもが増えている。


明日香わらべ太鼓（明日香幼稚園）


日韓のかけ橋（聖徳中学校）

村の伝承芸能である「八雲琴」「南無天踊り」「飛鳥蹴鞠」「万葉朗唱」を次世代へ継承することにより地域に誇りと愛着をもたらし、また演劇を通して、飛鳥時代の魅力を発信している。


八雲琴


飛鳥蹴鞠



万葉朗唱

事業方針	4　歴史的風土の保存についての国民啓発
事 業 名	2　飛鳥の魅力発信
事業の目的	「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録推進とあわせて、歴史文化資源を通じて明日香村の魅力を発信し、歴史的風土の保存と活用への理解・協力を求めることを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
4,310,000	3,596,666	△ 713,334	8,156,813

■飛鳥の魅力発信事業　　3,596,666円
・明日香まるごと博物館フォーラム
・明日香村文化財連続講座（2回）
・明日香村発掘調査報告会
・かんだい明日香まほろば講座の開催（2回）

主な事業の成果等

明日香村に所在する歴史文化資源の魅力を村内外に多様な手法を用いて発信し、その価値を適切に伝えるための役割を果たしている。



かんだい明日香まほろば講座
（東京）



明日香まるごと博物館フォーラム
（福岡）



明日香村発掘調査報告会
（村内）



明日香村文化財連続講座
（東京）

事業方針	5　歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上
事 業 名	1　観光・交流の基盤整備
事業の目的	将来的なオーバーツーリズムへの対策を行いながら、観光拠点施設等をつなぐ効率的な移動手段の確保、周遊ルートや歴史的価値を理解しやすい視点場などの整備により、歴史文化資源など歴史的風土を体感するための基盤整備の充実を図ることを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
47,020,000	45,606,400	△ 1,413,600	53,393,400

■効率的な周遊手段創出事業　　23,643,800円
・周遊バス運行委託
・時刻表パンフレット等作成

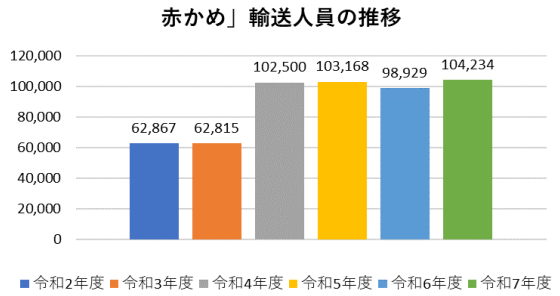
■ネットワーク道路等整備事業　　21,962,600円
・橘地区　L=231m，自然色As舗装工　A=440㎡
・飛鳥地区　L=185m，As舗装工　A=477㎡
・古道維持管理
　除草　32,400㎡
　路面・路肩補修等　1,850m

主な事業の成果等

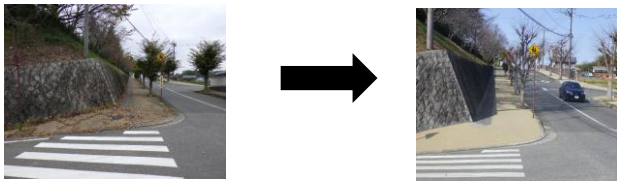
赤かめ周遊バスの増便運行（春・秋）、デジタルフリー乗車券の販売促進を行うことで利用者数の増加に取り組んだ。



赤かめ周遊バス
時刻表パンフレット



村内に点在する史跡や景観スポット・観光施設をつなぐための「村道」及び「周遊歩道」の維持管理は、来訪者の快適な周遊空間の創出に重要な役割を果たすと共に住民の生活道路としての利便性・安全性の向上に寄与している。
〈橘地内〉



事業方針	5　歴史的風土を活用した観光・交流による魅力向上
事 業 名	2　明日香らしい観光誘客の推進
事業の目的	観光を軸とした地域産業振興を継続して進めるために、戦略的なプロモーションや効果的なイベント開催、明日香らしさを体感できる観光プログラムの造成などにより、年間を通じた来訪者の確保やゆっくり滞在して体感していただける来訪者の増加を図ることを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
11,520,000	10,236,762	△ 1,283,238	12,320,920

■観光交流プログラム実施事業　　4,445,262円
・閑散期イベント・プロモーションの実施
　（夏）あすかのサマバケ、（冬）あすかでいちご
・牽牛塚古墳ライトアップ・アサガオの植栽

■観光プロモーション事業　　4,994,000円
・観光ポータルサイトリニューアル
・観光公式SNS（Instagram）の運営
・観光実態調査の実施（回答数：1,176件　回答場所：飛鳥駅前・村内宿泊施設）

■アンケート設問

Q1.あなたの性別を教えてください
Q2.あなたの年齢を教えてください
Q3.あなたのお住まいはどちらですか？
Q4.あなたの職業について教えてください。
Q5.あなたの世帯年収について教えてください。
Q6.今回はあなたを含め何名で来られましたか？
　--同行者がいらっしゃる場合、どなたと来られましたか？（複数選択可）

Q7.今回の訪問の主な目的は何ですか？
Q8.今回の訪問は日帰りですか。宿泊を伴いますか。
Q9.宿泊とお答えいただいた方にお聞きします。何泊ですか。
　--どこでお泊まりですか？（複数選択可）
Q10.これまでの明日香村への訪問回数についてお伺いします。
Q11.訪問のきっかけ（情報を得た機会など）についてお伺いします。（複数選択可）
Q12.明日香村での移動手段についてお伺いします。（複数選択可）
Q13.明日香村での滞在時間はどれくらいですか。

Q14.今回の訪問で明日香村内での消費額を教えて下さい。
Q15.明日香村について来訪前に
　①期待していたこと、また、来訪後（滞在中）に　②満足したこと・不満だったことについて
　（それぞれ最大5つまで選択可）
Q16.来訪前・滞在中を通じて、各項目における明日香村の観光地としての評価についてお伺いします

Q17.明日香村の飲食店や宿泊施設で食べる料理や飲み物についておうかがいします。
　-村で生産された野菜や果物などを多く使った料理や飲み物を、そうでないものよりも飲食したい(購入したい）と思いますか？

　-「非常に購入したい」「ある程度購入したい」と回答した理由はなんですか？
　-どの程度であれば割高でも購入しますか？

■観光交流プログラム造成事業　　797,500円
・プロガイドページの作成
・新たに桜井エリアのガイドを追加認定

主な事業の成果等

閑散期にイベント･プロモーションを実施することで、年間を通じた観光来訪者数の平準化に寄与している。夏休み期間中に自然・アート・クラフトのワークショップや体験プログラムなど、冬にストロベリーフェアやいちご狩りなどを広く周知した。


（夏）あすかのサマバケ



（冬）いちごキャンペーン


（春）牽牛子塚古墳ライトアップ

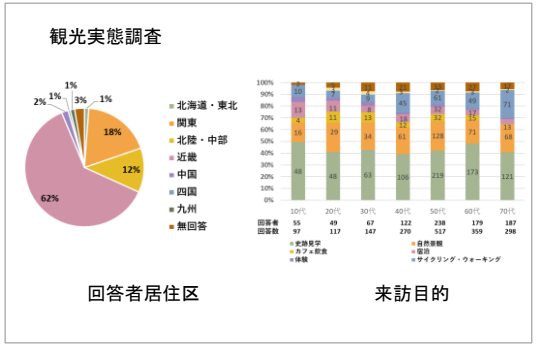
観光ポータルサイトやSNS、観光MAPや観光パンフレットなど多様な情報発信ツールでプロモーションを実施した。



新観光ポータルサイト



公式SNS（Instagram）



明日香らしいガイドの育成を図った。

事業方針	６　民間企業・地域団体・外部人材等と連携した地域活性化
事 業 名	１　農景観を保全するための連携した取
事業の目的	担い手不足となっている「農」の取組において、多様な人材やノウハウを積極的に受け入れ、活用することにより、歴史的風土の主要素である農景観を保全することを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
5,890,000	5,632,281	△ 257,719	6,132,089

■農景観保全活動支援事業　　5,500,000円
・オーナー制度・彼岸花祭り（案山子コンテスト開催）の実施支援
・景観ボランティア明日香及び学生ボランティアの活動支援

■連携体制整備事業　　132,281円
・飛鳥ハーフマラソンボランティア活動支援
・企業によるCSR活動支援
・高取国際高校（あすか学）活動支援

主な事業の成果等

農業景観を保全するため、ボランティア活動や、大学や企業など多様な人材が明日香村を支えるパートナーとして地域課題の克服や地域活性化に向けた取り組みを行っていただける環境づくりを展開することができた。



飛鳥ハーフマラソンボランティア（関西大学）



CSR活動（長谷エグループ）

事 業 名	２　資源活用による地域活性化のための連携した取組
事業の目的	民間企業、地域団体、外部人材などの多様な担い手と連携しながら、明日香村の資源を活用した魅力づくりや、地域活性化に繋がる取組を推進することを目的とする。

実績内容

令和7年度 変更計画額(A)【円】	令和7年度 実績額(B)【円】	比較(B-A) 【円】	参考 令和6年度実績額【円】
70,000	66,000	△ 4,000	0

■資源を活用した地域活性化事業　　66,000円
・企業誘致パンフレット制作　600部

主な事業の成果等

企業誘致のパンフレットを制作し、明日香村の景観や開発などの規制における理解を図った。



企業誘致パンフレット（表・裏）